

先駆けを!

夢の実現におけて!

学校報

望洋

東海大学付属市原望洋高等学校

編集:メディアセンター

2019年12月20日 第139号

総括 2019年度 2学期

2019年度 東海大学学園オリンピック



7月31日(水)~8月5日(月)、群馬県嬭恋村の東海大学嬭恋研修センターで、学園オリンピック夏季セミナーが行われました。このセミナーは、国語・数学・理科・英語・芸術(造形)・知的財産・ディベート各部門の1次審査を通過した付属生が、東海大学の教授陣から指導を受けながら研鑽を積むものです。本校からも15名の生徒がセミナーに参加し、6名が成果を残しました。受賞者は次の通りです。学園オリンピックは、芸術(音楽)(5/17~19)・スポーツ大会(8/6~8)も行われ、様々な場面で本校生徒の活躍が見られました。

【数学部門】井上健輔(努力賞)・木村海斗(努力賞)

【理科部門】田中康熙(奨励賞)【芸術部門(音楽)】内海穂乃花(銅賞)

【知的財産部門】丸島桃香(優秀賞)・菊池勇太(優秀賞)

やっぱり数学は面白い!

数学部門 努力賞 2年2組 井上 健輔

私は学園オリンピック数学部門に初めて参加しました。初めは不安と緊張でいっぱいでしたが、同じ数学部門の仲間たちとコミュニケーションをとっていくうちに、それらはなくなりました。数学部門では、大学の先生方の講義を聴き、グループの仲間と協力しながら、様々な難問に挑戦します。グループの仲間と意見をぶつけ合う中で、自分とは異なる考え方や思いもしなかった考えがたくさん出てきて、私自身も多くの発見がありました。仲間と協力して難問が解けたときの達成感は非常に大きなものであり、数学の面白さはココにあると改めて実感することができました。私にとって、非常に有意義な5泊6日となりました。

2度目の学園オリンピックを通して

理科部門 奨励賞 3年7組 田中 康熙

私は去年に引き続き、2度目の学園オリンピックの参加になります。この学園オリンピックを通して、同じ部門に参加していた仲間達との出会いや、普段は経験出来ない学園オリンピックならではの体験など、多くのことを学ぶことが出来た6日間だと思います。去年も参加したことがあるとはいえ、うまくやっっていけるかなど不安でした。しかし6日間を通して心配していた不安も拭えました。学園オリンピックという環境だからこそ自分の意見が出しやすかったり、お互いに意見交換をして学ぶ所がありました。また、いつの間にか親しくなり絆の輪が広がる、これも学園オリンピックの魅力だと思います。この経験を大学やこの先の人生に役だてていきたいと思っています。

知的財産部門に参加して

知的財産部門 優秀賞 1年8組 丸島 桃香

5泊6日の夏季セミナーで、私は優しく紙に包まれた、真っ白な卵を、3メートル下の円に向けて落下させました。学園オリンピック知的財産部門では、強い衝撃に対し、いかに軽く少ない素材で対象物を守るか、というテーマで“エッグドロップ”という競技を行いました。皆、自分のアイデアを数時間かけて形にしていき、試行錯誤しながらプロテクターを完成させ、順番に落としていきます。私の番、自然に手から離れたそれは「ポトツ」と音を立て着地しました。同時に胸を刺されたような痛みを感じました。そして「セーフ」という声。息を吐き、私はいままで感じたことのないほど高揚しました。セミナーに参加し有意義な経験ができてとても良かったです。

【学園オリンピック文化部門】



〔開会式〕



〔国語部門〕



〔知的財産部門〕

【学園オリンピック スポーツ部門】 ※8月に東海大学湘南キャンパスで実施



海外英語研修に参加



7月16日(火)～25日(木)の10日間、本校の希望生徒対象に、アメリカ合衆国ハワイオアフ島にあるハワイ東海インターナショナルカレッジ (HTIC) を活用した「市原望洋高校 海外英語研修」を実施しました。このプログラムは、生徒の英語力とコミュニケーション能力の育成を図るべく語学研修を行うとともに、異文化に触れることで日本文化を見つめなおす機会として、毎年行っているものです。今回の研修には1年生12名、2年生6名、3年生2名、合わせて20名の生徒が参加し、2名の引率教員と共に研鑽を積みました。講座内容は、英会話レッスンや英語によるプレゼンテーションはもちろん、パールハーバーの見学やポリネシアンカルチャーセンターの見学など、アクティビティ溢れるものとなりました。

海外英語研修に参加して

3年5組 木原 彩葉

ハワイにおける10日間の英語研修に参加しました。現地に到着し、ただちにスケジュールの説明を受けた後、現地の高校生との交流がありました。一緒に買い物をしたり観光したり楽しく過ごし、これから始まる10日間が楽しいものになる予感がしました。日程の中程にあったホームステイでは、アメリカ人ご夫妻から心のこもったもてなしを受けました。カレッジでの授業は全て英語で行われたため、内容をすべて理解することはできませんでしたが、有意義であったと思います。この授業で、ハワイと日本の相違点(規律が確立された日本、ハワイは本人に任せることが大きい)について学び、最終日にはプレゼンテーションがありました。研修を通じてハワイのことを知ると同時に、日本の良さを再認識した10日間でもありました。

知的財産講演を実施

9月3日(火)、知的財産教育の一環として「文具を通してみる新商品開発の楽しみ方」という演題で、講演を開催しました。当日は、かつてのテレビ番組「TVチャンピオン」で「文具王」に輝いた高畑正幸氏を招き、文具商品企画の苦労話や新たな商品を生み出す発想の方法などについて、笑いを交えながら熱く語っていただきました。工夫により必要な商品を自ら開発できることを学びました。



「知的財産講演を聞いて」

2年2組 林 美月

今回の文具王の講演はとても面白く、聞いていて興味が湧く内容が沢山ありました。私が印象に残ったものは、一つのものに対してのアイデアの多さです。例えば消しゴムでは、初めは消しやすさを重視した角消しが出てくると、それに対抗していろいろな会社も似たようなものを出してきます。そしてまた新しいものが出るとそれを真似していきます。これが永遠に続いていき、最終的には『消』という漢字が消しゴムの形になりました。このように、一つの文具だけでもたくさんのアイデアがあり、使い道にもそれぞれ意味があり、とても面白かったです。今回聞いた話を参考に、知的財産の授業でアイデアグッズを考えていきたいです。

BSSP〔宇宙と医療〕

BSSP（望洋特別理科講座）は、最先端の科学技術を学ぶこと、将来の進路を考える上で大変有効な機会を得ることができるプログラムです。今年度のテーマは「宇宙と医療」です。この1年間、第1回講座から第8回講座まで計8回の講座が開かれます。第2回講座では、9月18日（水）、東海大学工学部航空宇宙学科で校外講座を受講しました。航空操縦学ではパイロットのキャリアパスについて講義を受け、フライトシュミレーターを含めた施設の見学を行いました。さらにロケットエンジンについて学び、エネルギーの無駄のない飛行をする原理について、知識を深めることができました。

BSSPに参加して

1年8組 古河 海響

私にとって今回のBSSPは特別な日でした。なぜなら、私の目標としている東海大学航空操縦学専攻について学ぶことができたからです。初めて本格的なシュミレーターの操縦桿を握り、実際に操縦しました。とても興奮したし、感動しました。また、教授であり現役パイロットでもある先生やトップの教授に普段触れることのできない貴重なお話をしていただき、益々このパイロットコースに進学したいという気持ちが強くなりました。さらに航空宇宙学専攻の教授からロケットについてお話をしていただき、今までは未知の世界でしたが、興味深く聞くことができました。私はこれから本気で勉強をして必ずパイロットになり、たくさんの人を笑顔にしていきたいです。

建学祭を開催

今年の建学祭は、10月26日(土)・27日(日)の2日間に渡り開催する予定でしたが、台風の影響で、27日のみの開催となりました。1日のみの開催となり、来校者数の減少が心配されましたが、1500名以上の多くの来校者がありました。今年の建学祭テーマは『「奨（すすむ）～みんなで作る新時代』です。多くのお客様をお迎えし、各クラスや委員会、部活動や有志団体等が、工夫を凝らした取り組みを公開しました。ステージ部門は、吹奏楽部によるコンサートや、バトン部によるダンス、また、演劇など、どれをとっても見ごたえのあるものとなりました。



建学祭前日、千葉県を広い範囲に襲った災害規模の豪雨。学校として初めての初日中止というアクシデントもあり、不安いり混じる形で27日を迎えました。しかし、心配は無用でした。全校生徒が一致団結し、市原望洋らしく笑い声一杯で災害を吹き飛ばすような素晴らしい建学祭を行うことができました。

1日ではありましたが、これだけ楽しむことができたのは、先生方と保護者の皆様のサポートのおかげです。来場して下さった一般の方々も、この清々しい市原望洋の雰囲気を感じてもらえたのではないのでしょうか。3年生は、学校生活も残り少なくなってきましたが、残りの日々を目一杯楽しみましょう。1・2年生は、望洋のよき伝統をさらに引き継いでいって欲しいです。

建学記念講演（オリンピック講話）実施

10月17日（金）午後、本校体育館で、スキージャンパーとして有名な葛西紀明氏が来校し、これまでのオリンピックやW杯などの国際大会における経験談について講演を行いました。「夢は努力でかなえる」のテーマに基づき、これまでの葛西さんの努力の足跡を辿りながら、生徒の今後にとって示唆に富む、貴重な経験談を聞くことが出来ました。最後に、葛西さんがこれまでのオリンピックで獲得した銀・銅メダルに直接触れさせて頂き、全校生徒も貴重な体験に感激していました。



建学記念講演（オリンピック講話）を聞いて

3年2組 濱 光輝・岩瀬 美智子

2020年の東京オリンピックを来年に控え、スキージャンプ選手のレジェンド・葛西紀明氏をお招きしてオリンピック講話が行われました。

葛西選手は史上最多の8回の冬季オリンピック出場や、W杯最多出場などの輝かしい経歴を持つまさにレジェンドです。そんな葛西選手にも多くの苦難があり、その苦難を乗り越える為に多くの努力をしてきたからこそ、今も現役で活躍を続けることができているのだと思いました。多くの功績を残してきた葛西選手も金メダル獲得を目標に今も努力を続けています。「夢は努力でかなえる」の意味を知ることができました。

オリンピックメダリストのお話を聴ける貴重な機会を設けて下さり、葛西選手ありがとうございました。

芸術鑑賞会を実施（2学年・3学年）



【2学年 日生劇場にて】

【3学年 帝国劇場にて】

芸術鑑賞会に参加して

3年3組 宮澤愛美・菊池将平

高校生活最後の芸術鑑賞会は、ミュージカルを見に行きました。私達は「ダンス・オブ・ヴァンパイア」という作品を見ました。

作品の中では、友情や愛などを謳った曲が数多く歌われていました。そして、ダンスには迫力があり、客席の通路をも使った演出にはとても驚きましたが、皆十分にミュージカルを楽しんでいました。

今回の芸術鑑賞会では、高校3年生らしい態度やマナーで、集中してしっかり聴くことが出来ていたと思います。学校行事は残り数回となり、高校生活も数少ない日数となりましたが、最後まで望洋生としての自覚を持ち、卒業までの残りの日々を大切に過ごしていきたいです。